

たかす議会だより

2020年5月7日 発行

子 雀 草

No. 178

令和2年3月定例会号

(町花「マリーゴールド」の和名) 題字 長田さくら

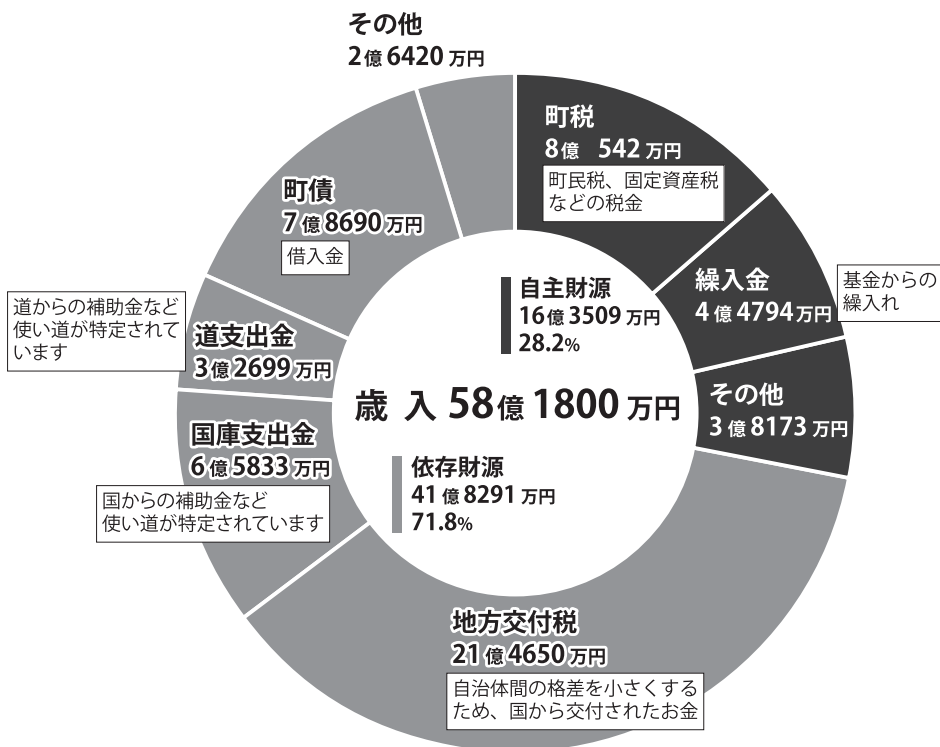


第8次総合振興計画
スタート!



会一致で可決

過去10年で3番目の規模



一般会計歳出 **58億1800万円**

特別会計歳出 **20億6301万円**

令和2年度各会計予算

万円未満を四捨五入しているため
計算結果が合わない箇所があります

| | 令和2年度予算 | 令和元年度予算からの増減額(参考) |
|--------|-----------|--------------------|
| 一般会計 | 58億1800万円 | 4億5500万円 |
| 特別会計 | 国民健康保険 | 8億4172万円 249万円 |
| | 後期高齢者医療 | 1億895万円 △30万円 |
| | 介護保険 | 8億3499万円 4642万円 |
| | 公共下水道 | 2億7615万円 6746万円 |
| | 公平委員会 | 120万円 △20万円 |
| | 特別会計合計 | 20億6301万円 1億1586万円 |
| 水道事業会計 | 収益的 | 1億8236万円 △1145万円 |
| | 資本的 | 1億387万円 2454万円 |
| 合計 | 81億6724万円 | 5億8395万円 |

たかす議会だより

No.178



令和2年3月定例会号

発行：北海道鷹栖町議会

編集：広報広聴常任委員会

4 令和2年度に向け 条例改正

令和2年第1回定例会

6 議会はここに注目！

執行方針・予算審査特別委員会での質疑内容

13 6名の議員が一般質問

林川議員・青野議員・斉藤議員
大石議員・川原議員・片山議員

20 「8総」 キャッチフレーズ決定

第1回・第2回臨時会
議会のうごき

22 一般質問の通信簿

皆さまの声・次回定例会案内

23 くじゃくそうクイズ！

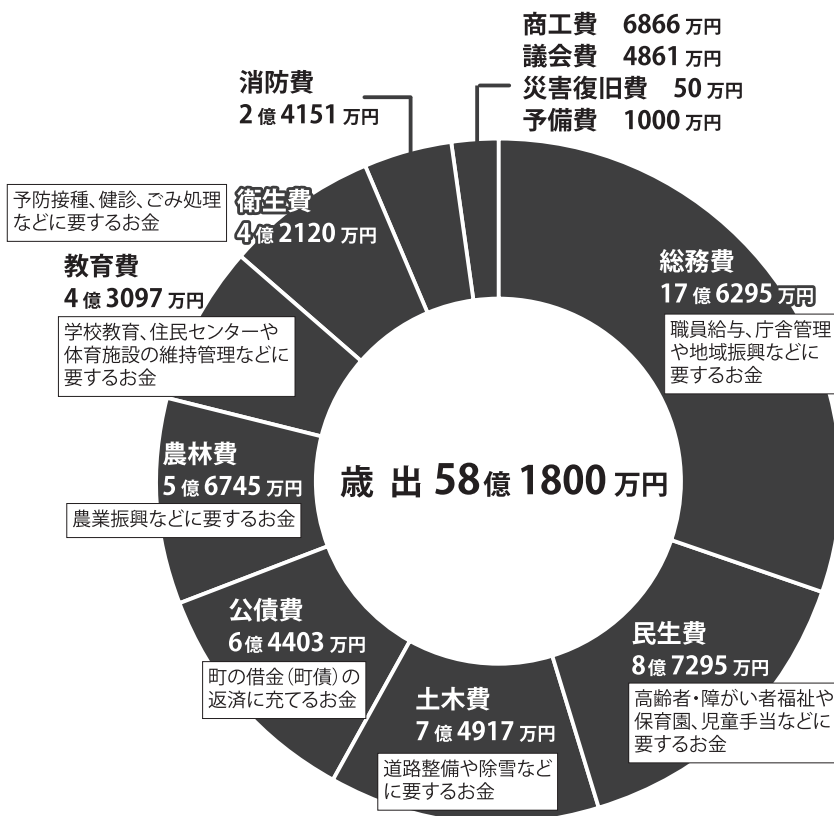
今回の表紙

【表決】

議案は起立により賛否の意志を表明します。議会報では反対があった場合は反対者名を記載、討論があった場合はその内容を記載しています。

令和2年度予算、全

総額約82億円



令和2年度一般会計予算

前年度比

4億5500万円増

(8.5%増)

未来への投資とメリハリの利いた予算編成

一般会計予算

総額58億1800万円で前年度に比べ4億5500万円の増額となりました。増額の主な要因として、防災行政無線施設整備3億800万円、そよかぜ団地建設2億4940万円などがあります。

町政執行方針報告では、

今年度から始まる「第8次鷹栖町総合振興計画」に基づき、生涯にわたり活躍でき「誰もが暮らしやすくライフステージに応じた希望が叶うまち」の実現に向けた決意表明がありました。

未来への投資と並行して今後起こりうる災害への備えを強化する、メリハリの利いた予算編成で、あらゆる世代が幸せを追求する人が輝くまちを推進します。

特別会計予算

総額20億6301万円で前年度に比べ1億1586万円の増額となりました。

介護保険特別会計では、介護サービス諸費、介護予防・生活支援事業および予防ケアマネジメント事業などの内容充実により4642万円の増額。

公共下水道事業特別会計では、鷹栖汚水中継ポンプ場内の設備等更新事業により6746万円の増額。

町民負担の適正化を図り、適切な運営と安定したサービスの提供に取り組みます。

議員全員で構成する予算審査特別委員会において、一般会計および6特別会計予算を原案の通り可決しました。

令和2年第1回定例会

令和2年度に向け条例改正

補正 除排雪費用の増額補正ほか

一般会計補正予算ほか

令和元年度7回目の一般会計補正予算のほか、3回目の国保特別会計、4回目の介護保険特別会計、2回目の公共下水道事業特別会計の補正予算を全会一致で原案通り可決しました。

主な増減額補正

| | |
|---------------------|-----------|
| 公共下水道会計繰出事業 | △ 1256 万円 |
| 消費税増税に伴うプレミアム付商品券事業 | △ 570 万円 |
| 農業機械・設備整備事業 | 3000 万円 |
| 除排雪対策事業（7回分追加） | 1270 万円 |
| 道路橋梁長寿命化対策事業 | △ 1981 万円 |

林川議員 今シーズンは1961年以降最低の降雪量です。除雪費の増額補正はどのような理由ですか。
A 過去5年の出勤回数で一番少ないもの（22回）を基準に予算付けしています。一定の基準で出勤するため降雪量と出勤回数は必ずしも比例しません。

青野議員 プレミアム付商品券は消費税増税に伴う負担軽減の目的を達成できたと考えていますか。
A 7000冊を予定のところ1369冊の実績でした。予定数に達しなかった原因については対象者にアンケートを送り、分析していきます。

3月定例会は執行見込みによる減額が主です

(万円未満四捨五入)

| 一般会計 | | 補正額 | 補正前の額 | 補正後の額 |
|------|----------|-----------|----------------------------------|--------------|
| | | △ 4014 万円 | 55 億 1474 万円 | 54 億 7460 万円 |
| 内 訳 | 総務費 | △ 1747 万円 | 総合振興計画策定業務、町議会議員選挙（無投票）の減額ほか | |
| | 民生費 | 598 万円 | プレミアム付商品券事業の減額、認定こども園給付費負担金の追加ほか | |
| | 衛生費 | △ 261 万円 | 生活水確保対策事業補助金の減額ほか | |
| | 農林費 | 3013 万円 | 農業機械設備整備補助金の追加ほか | |
| | 商工費 | △ 178 万円 | 新規開業支援の減額、中小企業支援の追加 | |
| | 土木費 | △ 3369 万円 | 道路橋梁長寿命化対策の減額、除排雪費の追加ほか | |
| | 消防費 | △ 22 万円 | 消防団員健診負担金の減額ほか | |
| | 教育費 | △ 1313 万円 | 給食費、鷹栖地区住民センター備品購入費の減額ほか | |
| | 災害復旧費 | △ 5 万円 | 財源の組み替え | |
| 公債費 | △ 730 万円 | 起債償還利子の減額 | | |
| 特別会計 | 国民健康保険 | 3183 万円 | 8 億 3950 万円 | 8 億 7133 万円 |
| | 介護保険 | 6463 万円 | 7 億 9968 万円 | 8 億 6431 万円 |
| | 下水道 | △ 1888 万円 | 2 億 1769 万円 | 1 億 9881 万円 |

歳入歳出予算の補正のほか、地方債の追加及び限度額変更の補正がありました



除雪車は積雪 10cm 以上で出勤します

定例会の議案一覧は速報版に掲載しています。



定例会のあらまし

第1回定例会は3月9日（月）から11日（水）に開催しました。
 1日目は6名の議員が一般質問を行いました。
 2日目は18件の議案を審議。
 3日目は町政・教育行政に対する質疑の後、全議員で構成する予算審査特別委員会が令和2年度の予算を審査しました。その後、7件の議案と1件の人事案件と決議について審議しました。

定例会概要

定住促進住宅建設条例
有効期限を1年間延長

平成19年度
スタート
12棟56戸分
8380万円を
交付

住宅建設支援事業補助金条例
定住促進空き家改修支援事業補助金条例

上限額を引き上げ
有効期限3年間延長
(加算項目などを変更)

鷹栖町の住宅に対する
支援の情報はこちら
から



令和2年度に住生活基本
計画を策定する経過措置と
して、民間アパートの建設
に対して助成する定住促進
住宅建設条例の有効期限を
1年間延長します。
住宅建設や空き家改修に
対する支援に関する条例の
有効期限は3年間延長し、
上限額も引き上げます。運
用においては加算項目を設
定し、子育て世代や三世代
同居などへの支援が充実さ
れます。

例 定住促進の支援事業をリニューアル

定住促進住宅建設条例の改正ほか

片山議員 計画策定前

ですが民間アパートの戸数や
地域について町としての考
えがあると思います。町の
考えに沿わないものが建設
されないよう、申請者と調
整することができずか。

A 子育て世代が入居で
きるよう、内容を協議しな
がら進めます。

青野議員 住生活基本計

画の中で、公営住宅と民間
住宅の目標戸数も計画しま
すか。

A 目標を設定します。
支援の方法もしっかり検討
したいと考えます。

実施は令和2年度10月から

燃やせるごみ袋(10枚)

15L袋 99円→180円
25L袋 110円→300円

子育て世代、介護の必要な高齢者
世帯、障がい者が排出するオムツ
等に対して、燃やせるごみ袋の支
給があります(減免制度です)。

例 燃やせるごみ袋、1枚30円に

廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正



燃やせないごみ袋の有料化の際にはごみ
分別説明会が開催されました
今回も丁寧な説明をしていくとのこと

消費税増税に伴う、し尿
収集運搬委託料等の改定と
燃やせるごみの有料化に伴
う改定です。

林川議員 頻繁な値上げ

は混乱をまねきます。10年
ぐらいのスパンで決めるべ
きでは。

A 4年間は今回の値段
で進めます。頻繁に変更す
る考えはありません。

例 公営施設使用料

10月から一部を値上げ

消費税増税に伴い、町民
グラウンド照明施設使用料
とメロデーホール使用料
と多目的室などの使用料
を値上げします。

議 民族共生目指す

ウポポイ誕生を機に

アイヌ文化の復興・発展
の拠点としてウポポイ(民
族共生象徴空間)が北海道
白老町に誕生することを機
に、「民族共生の未来を切
り開く」決議を行いました。
決議とは法律的效果を持
つ議決と異なり、議会の事
実上の意思決定のことと
す。

提出議員 齊藤哲子
賛成議員 舟根輝好

令和
2年度

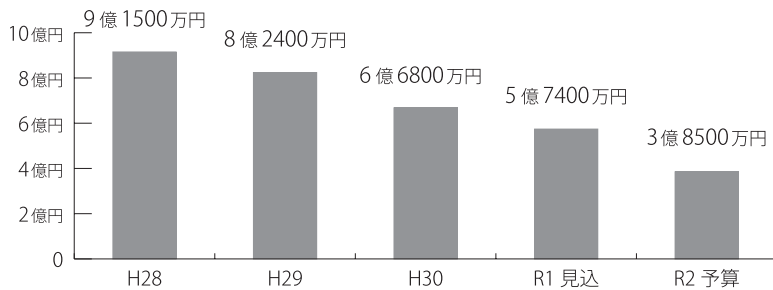
議会はこちらに注目！

執行方針に対する質疑や予算審査特別委員会では、令和2年度事業などについて多くの質疑を行いました。いくつかの質疑の内容を要約してご紹介します。

町政の執行方針に対する質疑

持続可能な行財政運営、どのように実現？

財政調整基金残高の推移



財政調整基金

財源を調整する地方公共団体の貯金のこと。財源に余裕がある年度に積み立てておき、財源不足が生じた年度に活用します。

町長 分析を含め、誰もが安心して生きがいを持つ生活できるようバランスも考えながら、これから本腰を入れていきます。

林川議員 前回の決算審査では財政調整基金は5億円くらいが適当と答弁されていましたが、今回それを下回ることになりました。今後どのように基金を確保しますか。

町長 さまざまな長寿命化計画を立て、費用をかけずにあるものを活用することを考えています。行財政については私も心配しています。行財政改革推進委員会を設置し、経費削減を進めなければならぬ時期と考えています。

林川議員 持続可能な行財政運営を、どのように実現しますか。

町政の執行方針に対する質疑

人と人とのつながり、維持するための考えは

町長 鷹栖町版CCRCを基本に、新たに地域運営体制の検討と課題解決に向けた取り組みを行います。福祉の要素も含め、体制づくりを進めていきます。

片山議員 「何よりも重要」とされる「人と人とのつながり」の基本単位は町内会になると考えます。高齢化により町内会を抜けざるを得ないという実情もあります。人と人とのつながりを維持するため考えていることは。

新規事業 持続可能な地域形成推進事業

公民館地区をベースに地域課題解決の新たな仕組みづくりを全町的に進めます。

連動して地区活動支援担当の地域おこし協力隊を採用します。

鷹栖町版CCRC構想

「あらゆる世代が生涯にわたり心とからだを健康に保ち、農村部・市街地に関係なく、人間らしい豊かな生活を送る」ことを目的とした構想。



教育

COTを活用した算数の授業の様子

町政および教育行政の執行方針に対する質疑

「ふるさと共育」

町長と教育長それぞれの考えは

青野議員 「ふるさと共育」について、町長と教育長それぞれの考え方は。

町長 ふるさとの良さを見つめ直すこと、PRすることが大切です。応援大使にも協力してもらい、鷹栖の魅力を発信する取り組みを進めていきます。

教育長 将来の鷹栖町のために、ふるさと鷹栖が好きになり、誇りを持てることが重要です。いま進めていることを整理し、さらにプラスして鷹栖のスタイルを作っていきます。

教育行政の執行方針に対する質疑

郷土資料館の魅力向上

姥議員 郷土資料館について魅力の向上とありますが、予算は特についていません。何か考えは。

教育長 大切な資料を広く知ってもらいたいと考えています。ネットの活用や展示の工夫もしていきましょう。また、はびねすや住民センターでの出張展示についても継続していきます。

教育行政の執行方針に対する質疑

COT (コーディネーショントレーニング)

今後の展開は

コーディネーション
トレーニング

Co-ordination Training

運動を学習するとき、早く学習できるようにするための“学ぶ力”を得ることを最大の目的としたトレーニングのこと。鷹栖町では平成23年度から各学校、保育園、幼稚園、高齢者の方を対象に実施してきました。

川原議員 COTについて、令和2年度はどのように力を入れていきますか。
教育長 令和元年度には学校、幼稚園、保育園で専門家に現状の確認をしていただきました。これをもとに鷹栖町に合った教育プログラムを作成します。

教育関連の主な事業

| | |
|-----------------|--------|
| 小中学校児童生徒用パソコン更新 | 320万円 |
| 官民連携教育プログラム開発事業 | 330万円 |
| メロディーホール改修事業 | 3376万円 |

教育行政の執行方針に対する質疑

地域の読書環境充実

姥議員 北斗、中央、北成地区の図書コーナーの充実についての考えは。

教育長 若干の本がありますが、入れ替えなどはない状況です。図書の家配なども検討しています。地域のみなさんとも話をし、どのような方法で読書環境を整えていけばいいのか検討します。

防災無線の個別受信機を全戸配布！修正案は否決

防災



鷹栖町で全戸に配布する個別受信機
緊急時には電源を切っても最大音量で町からの放送が流れます。
電池切れを防ぐため1年に1度、乾電池の交換が必要です。

防災関連の主な事業

| | |
|---------------------|----------|
| 防災資機材整備事業 | 3億 792万円 |
| ハザードマップ作成事業 | 288万円 |
| 消防自動車整備事業（鷹栖タンク車更新） | 5484万円 |

緊防債で 有利に整備！

このうち整備委託料の3億410万円は国の緊急防災・減災事業債（緊防債）を活用します。元利償還金の70%が交付税として参入されます。

防災情報を 確実に伝達

総務企画課 住民への防災情報の確実な伝達のために、現在利用している防災行政無線のデジタル化に合わせ、同報無線の整備を行います。個別受信機を全戸配布する他、各地区住民センターに屋外スピーカーを配置します。またWeb、SNS、メールなど伝達手段の多重化を図ります。

防災無線システム

機能は？平常時の使い方は？

林川委員 防災無線について、今後双方向性のあるシステム導入を検討する余地はありますか。

A 今回のシステムは町民に二斉通知するもので双方向性はありません。
緊防債の期限が令和2年度までということもあり、このシステムを進めていきたいと考えています。

片山委員 防災に限らず、町民からの情報を得る方法について現在、何か検討していますか。

A 研究はしていきたいと考えています。

姥委員 避難所への誘導など誰が担当するのか決めていますか。

A 防災計画の中で担当部署は決まっています。

林川委員 災害時以外にはどのような利用を考えていますか。

A 想定段階ですが、イベントなどのお知らせ、リアルタイムの発信などを考えています。具体的には選挙や食中毒の情報などが考えられます。広報と確認しながら検討していきます。

修正案の討論

表決の前に反対または賛成の意見を表明することができます。

反対

木下 忠行

1年でも遅れて、もし鷹栖に大雨災害が発生し、人的被害が出たらと考えると、むしろ遅いぐらいです。私は国の地方債を使える今こそ防災無線の整備に取り組むべきだと思いますので、今回の修正案には反対します。



平成 26 年の大雨災害では町の消防団も出動しました

賛成

片山 兵衛

私も防災無線が不必要だとは思っていませんが、情報が相手側に到達したかどうか確認もできないというのは機能不足です。新型コロナウイルスの影響による状況も踏まえ、今は支出を極力抑え、財政的な自由度を担保しつつ、状況の推移を注視すべきではないでしょうか。

私は、今のこの時点、このシステムでの防災無線の導入には反対します。

反対

青野 敏

町の責務として、全町民に対して正確な情報をいち早く届ける必要があります。

防災無線を設置することを防災体制の第一歩として、防災全般に対する行政体制の整備を図り、町民全員が防災に対する再認識の取り組みをする事が大事です。

早急な設置を望みますので、減額修正案には反対です。

予算案を減額する 修正案提出

予算審査特別委員会中、林川委員から予算案から防災無線導入の経費を削除する修正案が提出されました。
修正案提出の趣旨説明は以下の通りです。

提出議員 林川伸二
賛成議員 姥順一

林川 伸二

防災無線施設の必要性は十分感じています。しかし、今回導入を予定しているシステムは送信機能のみで、避難勧告、避難指示には有効ですが、災害時に必要な「不安を払拭できるもの」ではありません。

東日本大震災の時、防災無線が役に立ったと感じた人は6%以下、3億円もの巨費を投入し生きたお金となるのか疑義があります。

一度このシステムを導入してしまうとやり直しができません。ここで一度立ち止まり、鷹栖町の防災をどうするのか、もう少し時間をかけて、町民の声に耳を傾け、町民と共に考え、町民に選択肢を示すべきです。こうした理由から、本予算案を減額する修正案を提出しました。

修正案に対する質疑

木下委員 一つの段階で

修正案を出すことを決めましたか。可決されることを目指さなければ売名行為とも受け取れます。同僚議員の賛同を得るためにどのような努力をされましたか。

林川委員 修正案の提出を決めたのは前日の夕方ですが、それ以前からよりよいものを導入できるように同僚議員とも相談し、また議員協議会や本議会でも発言してきました。

修正案に対する表決

否決 反対8名

川原・沢口・日下・桑原
舟根・斉藤・青野・木下

修正案否決後、原案を可決しました。

委員会の審査報告書には、防災無線の利活用を図り、より一層、地域防災対策と防災意識の向上に取り組むよう求める少数意見を掲載。令和2年度予算は全会一致で可決しました。

産業

産業振興課

農業ビジョ

ンの3期目がスタートします。鷹栖南地区の道管基盤整備事業の実施設計もはじまります。

産業関連の主な事業

| | |
|------------|--------|
| 農産加工施設管理事業 | 1676万円 |
| 企業立地推進事業 | 1975万円 |



基幹産業の農業の魅力を知ってもらうため鷹栖中学校でも農業体験をしています

衛生管理に外部委託は必要？

林川委員

四季の里の衛生管理は外部委託しなくても、自主検査キットを使えば費用をかけずに十分な対応ができるのでは。

A 比較をしながら検討します。

プレミアム付商品券

使いづらいのでは？

青野委員

プレミアム付

商品券は使いづらい部分もあるのでは。未参加の事業者や、使用できない商品があるのはなぜですか。

A 町内消費の流出を防ぐという目的で事業を行っています。

そのことを理解していただけ、一部の商品を対象外としている事業者もあります。

町政の執行方針に対する質疑

販路拡大促進事業

拡充の内容は

片山議員

販路拡大促進

事業、拡充の内容は。

町長 商談会と飲食イベントが対象でしたが、催事や物販イベントも対象となります。また旅費や輸送費など必要経費の見直しも行います。

広告・パンフレットの印刷費や折込手数料などを助成する販売活動促進事業も拡充されます！新たにデザイン開発費として、パッケージやロゴの開発も助成対象になりました。



食ベマルシェ出店にも助成鷹栖町をPRすることが助成条件の一つになっています

健康福祉課では令和元年度の消費税増税に伴うプレミアム付商品券については対象者にアンケートを行います（4ページ）。分析結果については産業振興課と共有し、今後活かすとのことです。

ここに注目

健康福祉関連の主な事業

| | |
|-------------------|--------|
| 健康情報管理システム更新事業 | 605 万円 |
| 子育て世代包括支援センター運営事業 | 736 万円 |
| 育児・家事支援事業 | 55 万円 |
| 産前・産後サポート事業 | 167 万円 |

健康福祉課 健康情報を一元的に管理できるシステムを導入します。子育て世代包括支援センター開設に合わせ、産前・産後サポート事業などの事業が始まります。また、がん検診・成人歯科検診を拡充。特定健診の受診者にクーポン券を発行するなどし、受診率向上を目指します。

健康福祉

保育園の職員体制

現場との打ち合わせは？

青野委員 保育園の職員体制は、現場との打ち合わせはできていますか。また、新たな会計年度任用職員を募集し、2名の応募がありました。園長とも協議し、園児数などをみながら不備がないよう配置します。

A 月額の会計年度任用職員の報酬を上げます。周辺の状況も調べ、より良い条件を整えています。



鷹栖保育園卒園式は新型コロナの影響で卒園児と保護者のみの参加となりましたが、和やかに行われました

外国人介護福祉士

今後の計画は？

青野委員 外国人介護福祉士は、現時点でさつき会に4名、共生会に2名の6名が予定されています。今後の計画はありますか。

A 現時点で明確な人数は定まっています。今後も続いていく事業ですので、計画について各法人とも協議していきます。



2月には地域交流スペース「あえーる」で旭川福祉専門学校介護福祉科外国人留学生を囲んでの食事会もありました

外国人介護福祉人材育成支援協議会

平成30年に発足。正会員は鷹栖町を含む道内7町と8施設・学校。賛助会員は13市町、12施設（令和2年4月現在）。受け入れを希望する施設と自治体が2年間の奨学金を負担。卒業後5年以上、協議会加盟施設で働けば返還は免除されます。

生活

建設水道課

下水道料金 値上げの考えは？

林川委員 下水道事業には一般会計から多額の繰り入れがあります。下水道料金を改正して繰り入れを少なくする考えは。

A 使用料でまかなうのが原則ですが、国で示されているルールに基づいた繰り入れの他、ルール外繰り入れもしています。下水道料金審議会で検討していますが、現状では値上げの考えはありません。

上下水道とも審議会を開催し、5年ごとに料金の見直しを検討しています。

側溝や道路

要望の扱いは？

片山委員

側溝や道路の整備について、要望した箇所は毎年要望しなくても把握していますか。

A 要望のあった箇所のリストについては随時更新しています。

教育課

トイレ洋式化改修 町民球場はいつ？

林川委員

令和2年度には総合体育館のトイレ改修がありますが、町民球場はいつごろになりますか。利用は多いので、ぜひ早めながら、整備していきます。



公共施設の 個別施設計画

令和2年度には公共施設等個別施設計画を策定します



下水道工事の様子

行政全般

総務企画課

時間外勤務

健康管理は充分？

姥委員

超勤の多い職員の健康管理は1年に1回の定期検診では難しいのでは。

A 健康管理について30歳以上は2年に1回の人間ドック、40歳以上は毎年人間ドックなどを行っています。職員の健康管理は重要です。研究していきます。

質問議員名が「〇〇議員」と「〇〇委員」とがあるのはなぜ？

執行方針は議員として質問していますが、予算は全員参加の予算審査特別委員会で審議しており、委員として質問しているからです。

特別委員会とは、特定事案の審査など、必要に応じて設置される委員会のことで、鷹栖町議会では毎年、予算審査の際に設置しています。

交際費の支出状況 公開の考えは？

姥委員

町長・議長・教育長の交際費を合わせると145万円。

内規で運用しているとのことですが例規に載せる考えは。また支出状況を公開する考えは。

A 公開も含め、他町村の状況をみて令和2年度中に検討します。

上川管内の町村では美瑛町と東神楽町が首長の交際費支出状況を公開しています。



今回の議会は新型コロナウイルス対策をしながら開催しました

一 般 質 問

| 質問議員 | 質問内容 | 頁 |
|----------|----------------------|----|
| 林川 伸二 議員 | 四季の里における危機管理は | 14 |
| 青野 敏 議員 | 就農・移住体験の受け入れ態勢は | 15 |
| 斉藤 哲子 議員 | オレンジテスト、健診で義務付けを | 16 |
| 大石 隆 議員 | 認知症による徘徊への対応は | 17 |
| 川原 允 議員 | 個別最適化された学びの実現に向けて | 18 |
| 片山 兵衛 議員 | G I G Aスクール構想を受け、対応は | 19 |

新型コロナウイルスの影響で議会前のお知らせをしませんでしたが、今回はこのような資料を用意しました。



林川 伸二
HAYASHIKAWA SHINJI

昭和32年8月8日
〒119-1200
東京都荒川区西日暮里1-10-1
101 農業

【今回の質問】
四季の里等の危機管理について

- 「四季の里」とは、どういう施設なのか
- 「四季の里」を今後、機能縮小、拡大又は現状維持と どのように考えているか。
- 9月26日～29日の間に加工したニンジンジュースの品質異常に対する取組経過は
- 品質異常発生の原因と現状の課題は
- 課題解決・危機管理に向けての対応は

町関係団体等の統廃合について

- 現在、町が関与（法令・町費支出等）している団体・組織は幾つあるのか。その中で町が事務局を持っているものは幾つか
- 前記のうち、関連（同じような目的）のある団体は、その組織の統廃合を行う考えは

《通信簿》
氏名 林川 伸二

各段階で一般質問を評価してください。
5 とてもよくできました
4 よくなりました
3 がんばりました
2 もうひととき
1 がんばりましょう

| 評価の観点 | 評点 |
|--|----|
| テーマの設定 質問は興味を持って、町民にとって必要と思えるテーマでしたか。 | |
| 聞き取りやすさ 声の大きさ、発音など、わかりやすい話し方でしたか。 | |
| 説明力 調査・分析を行い、説明力のある質問の組み立てをされていましたか。 | |
| 追究力 本質問などで議論を深め、質問の目的を達成出来ていましたか。 | |
| 質問力 その他の要素も含め、総合的に適切な質問が出来ていましたか。 | |

（ひとこと）ご意見や感想を記入して下さい。

一般質問の内容がわかる傍聴者用の資料が欲しいというご意見を受け、今回から質問内容を要約した資料を用意しました。

質問議員の簡単なプロフィールも掲載し、より興味を持って傍聴いただけるよう工夫しました。

また「通信簿」として、質問のテーマ設定や説得力などを傍聴者の方に評価してもらおう試みもはじめました。

今回質問した6名の議員の評価はどうだったでしょうか？気になる結果は22ページに！

傍聴用資料を用意しました！

6名の議員が町政を問う！

一般質問は、各議員が行政全般にわたり町当局の考え方や疑問を質すことで、現行の政策を見直し、新規政策につなげる重要な活動です。

四季の里における危機管理は

町長 衛生管理の強化を図る



ジュース以外にも味噌、アイスクリーム、パンなどの加工もできます

「本 当のことがわかないものを本当にする」という教えがあります。

四季の里で加工されたニンジンジュースの品質異常の発生原因は。

原因菌は納豆菌と考えますが、特定できませんでしたか。

答弁 原料の洗浄と加熱殺菌が不十分だったことが原因と考えられます。

検査の結果、原因菌として一番考えられるのはセレウス菌と認識しています。

納豆菌もセレウス菌も、バチルス属に分類されグラム陽性を示します。違いは毒性が有るか無いかですが、どちらも乾燥すると生き残るため「芽胞」を形成し、120℃でも死滅しません。

質問 ニンジンでは芽胞

菌が形成されません。洗浄機など乾燥した所で芽胞菌が形成されたのでは。

答弁 施設の清掃も必要ですが、芽胞菌は原料や利用者など色々なものに付着してきます。持ち込み方法も検討していきます。

質問 稼働以来20数年間、充填前の再加熱を行わなくても問題はなかったのに、そこを原因とした理由は何ですか。

答弁 添加物を混ぜたあと、食品衛生法で決められている温度に達していない工程があったためです。

質問 技術の継承がなされていない原因は、現場の嘱託や臨時職員と正職員の立場の違いがあるのでは。

現場従事者にもっと権限を与え、意見を吸い上げられる工夫が必要では。

答弁 課題解決に向け、職員の衛生管理の意識向上、食品衛生の研修会参加などを通して知識を深めていきます。

質問 加工者への問い合わせ後2カ月も音沙汰がなく、被害に遭われた方の補償が遅く、第一加工室閉鎖までにも時間を要しています。

危機管理上からも、早急な対応をすることが大切なのでは。

答弁 損害賠償を含め2月12日から代用品を配布。利用者を第一に考えた対応が遅かったことを非常に反省しています。

職員には町民の声を聞くことが最初にやるべきことと徹底させ、町民の皆様へ寄り添った町政に努めたいと考えています。

町関係団体等の統廃合は

質問 「組織は肥大化して形骸化する」と言われます。見守り・防犯・審議会など似たような組織が多く町民には分かりにくく、成り手不足も懸念されます。統廃合する考えは。

答弁 全体で約140団体あり、検討していきたいと思えます。



林川 伸二 議員

就農・移住体験の受け入れ態勢は

町長 連携を取りワンチームで進める



東京大学の学生による農村体験プログラム
鷹栖町での体験を通し、町のPR方法を検討します

本

町への移住体験、新規就農研修、ワーキングホリデーなどは、定住人口の増加や就農者対策の観点から重要な取り組みで、今後も重点的な施策と考えます。事務的・業務的な受け入れ態勢は。

答弁

人口を増やすことは、町を持続させるためには重要であり、相談や移住希望者に対して丁寧な対応に心がけています。

総務企画課を中心に、募集から来町するまでの調整

を行い、体験事業などは産業振興課と連携して取り組んでいます。

質問 参加者からの報告書や感想アンケートは取りまとめていますか。

答弁 体験ツアーなどの参加者からも体験などの感想やアンケートの報告書をいただいています。

また、農村体験プログラムの大学生からは、本町の魅力や課題等の詳細な提言書が提出されています。

質問

提言書や報告書などはどのように活かされていますか。

また参加者とのアフター体制は。

答弁

大学生には発信力がありますので、鷹栖の良いところをSNS投稿でPRする取り組みも続けていきたいと思っています。

アフター体制については、移住も含めて向こうからオーダーのあったものに対して懇切丁寧に対応しています。

質問

事業への参加者が充実した研修・体験を行うためにも、さまざまな分野で総合的に使用できる宿泊研修施設が必要では。

答弁

その考えは共感でき、必要性も理解できますが、専門的な研修は、新規就農者を養成する「あったかファーム」で実績を作っていく事が優先と考えています。

研修生が集まる形態での施設を用意する考えはありませんが、新たな宿泊場所として、公営住宅の活用を検討しています。

短期入居での滞在が可能になれば、参加者の宿泊に関する選択肢を増やすことができるため、関係機関と

引き続き協議を進めていきます。

質問 事業全体の役割を担うプロジェクトチーム体制が必要では。

答弁

移住定住等は非常に重要な課題ですので、解決するために職員とも随分話をしています。

現在は総務企画課の企画部門と産業振興課と連携しています。プロジェクトチームという名前はついていませんが、お互い連携を取りながらワンチームでこれからも進めていきたいと考えています。



青野 敏 議員

オレンジテスト、健診で義務付けを

町長 健康診断時に希望者用のブースを設置



自らオレンジテストを受ける齊藤議員
テストはこのように1対1で行われます

認知症を予防するために

～ 予防対策 ～

- 1 頭を使う（料理をする、おしゃべりをする など）
- 2 運動をする
- 3 3食しっかり食べる
- 4 自分の今の状態を知る

⇒ オレンジテストで調べられます！

【オレンジテスト】

認知機能の低下の早期発見や予防を目的に、保健師と対面で行う「軽度認知障がい」の判定テスト。テストにかかる時間は15分で、無料で受けることができます。サンホールはびねす、または自宅で気軽にできます。

本 町の高齢化率はすでに3割を超えています。さまざまな高齢者の生活への支援体制の充実が図られなくてはなりません。そして高齢化に伴って増えるであろう認知症に対応するために、全高齢者に町で行っているオレンジテストを年一度の健康診断に組み入れられないかと考えます。

徐々にやってくる老いの変化を自分自身で感じ、その変化を受け入れながら生活していくことで、本当に認知症になった時に心の準備と病気を受け入れる覚悟ができるのではないかと思います。町長の考えは。

答弁 認知症早期発見は非常に重要なことです。

特定健診での全員へのメニュー化は、検査に要する時間などを考えると難しい状況です。健診時にオレン

ジテストブースを設置し、若年者を含む受検希望者への検査をします。

質問 希望者ではなく、老いに向かって行っている町民全員に対して行ってほしいと切に願います。

オレンジテストの受検者は少ない状況です。要因はどこにあるのでしょうか。少なくとも70歳以上の全員に強制的に受けさせることを私は強く希望します

答弁 PR不足もあると思います。

また、高齢の方にとって認知症を認識することは受け入れがたいことでもあ

り、一步引いてしまうのが現実かなと思います。

質問 オレンジテストを2度、3度と複数回受ける人が少ないのは、時間がかりすぎる、テストがなじめないなどが原因では。

もっと簡素で短時間でできる検査が多くあると聞いています。町として模索してもらいたい。

答弁 健診にも言えることですが、納得して受けていただくことが大事です。

オレンジテストをチャンネルと捉えてもらい、意識を少し変えてもらうことが非常に大事だと考えています。



齊藤 哲子議員

認知症による徘徊への対応は

町長 「みまもりタグ」の活用、普及に努める



みまもりタグと感知器



タグ使用料は1カ月220円
みまもりタグアプリ(無料)
は左記のアドレスからイン
ストールできます



Google Play



App Store

町長 塊世代が75歳以上になる2025年には、65歳以上の高齢者の約5人に1人が認知症を発症すると推計されています。高齢になるにつれ割合は増加し、85歳以上では55%以上の方が認知症になるとも言われています。

答弁

「みまもりタグ」

は2名、位置検索機能を持つ「ココセコム」は3名の方が利用しています。どちらも、徘徊時に早期発見し、保護するために有効なシステムです。「認知症サポートセンター養成講座」や「認知症カフェ」などで周知しています。

質問

実際に器具を使用

しての周知が必要では。「みまもりタグ感知器」の設置状況は。

答弁

実物を見た方が理解しやすいと思いますので検討します。

タグをつけた方が「みまもりタグ感知器」の前を通ると通知されます。感知器は役場庁舎、サンホールはびねす、各地区住民センター、さつき会などに30台設置しています。

質問

若年性認知症の方も利用できるように、「みまもりタグ」の年齢制限を撤廃し、利用料を無料にしては。

答弁

介護保険制度の中で実施していますので、被

保険者の40歳以上の方が対象です。

町は保守管理等を負担しており、利用料は他の介護保険サービスと同様に、自己負担を原則としています。

森林環境譲与税 人材育成に活用を

質問

本町は適切な森林整備を目指しています。

令和元年の台風15号では倒木により停電被害が拡大しました。また近年、森林の保水力が低下したことから、甚大な被害が多く発生しています。

令和元年度から、森林環境譲与税の制度が始まりま

したが、人材育成、担い手対策への活用は。

答弁 本町が直接人材を育成することは難しいと考えています。

令和2年4月、旭川市西神楽に「北海道立北の森つくり専門学院」が開校され、林業などに携わる人材育成が始まります。これに合わせて、林業・木材産業関連業界が主体となり「北海道林業・木材産業人材育成支援協議会」が設立され、学生の修学支援や地域実習での支援などに取り組む計画です。

本町も協議会に入会し、人材育成の支援をします。



大石 隆 議員

個別最適化された学びの実現に向けて

教育長 コミュニティ・スクールなどで検討



対話的な学習活動を取り入れた授業改善など工夫を進めています

教育課程を目指すという観点から、学校評価を地域に公表する考えは。

答弁 現在、町としては参考にしていく先進校はありません。各学校ごとに授業改善のため研修を行っています。

学校評価や公表の方法についてもコミュニティ・スクールで相談します。

質問 家庭学習時間と学力向上の相関関係をどのように考えていますか。

また、鷹栖町において子供たちに身につけてほしい確かな学力とは。

答弁 相関関係について正確なデータはありませんが、一般的に言われているように予習や復習、自由学習など、家庭学習にしっかりと取り組めば、学力も向上すると考えています。

確かな学力とは、新しい



川原 允 議員

時代に必要となる生きて働く知識・技能、未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力、さらには、学びを人生や社会に活かそうとする、学びに向かう力・人間性だと考えています。

質問 ICT教育の子供の健康への影響について調査する考えは。

答弁 これから5年間、文科省が推進しているGIGAスクール構想を視野に入れ、仮称「情報教育検討会議」を設置します。

子供の健康への影響については専門家や有識者の意見を聞きながら進めていきます。

【個別最適化された学び】
文部科学省が提言した新時代に求められる教育の在り方で、多様な学習機会と場を設定し、個別に最適で効果的な学びや支援を行っていくもの

【アクティブラーニング】
学習者が能動的に学ぶことができるような学習方法

【カリキュラム・マネジメント】
各学校が教育課程の編成、実施、評価、改善を計画的かつ組織的に進め、教育の質を高めること

【コミュニティ・スクール】
保護者や地域住民、先生などで構成された「学校運営協議会」のこと

新 学習指導要領が令和2年4月より実施されます。

アクティブラーニングの実現に向けた授業改善とカリキュラム・マネジメントの確立への実施状況は。

答弁 移行期間中の現在も各学校では、問題解決的な学習過程を基本とした授業づくり、見通しを立て主体的に学習する授業の流れ

など、授業改善や指導の工夫を進めています。

カリキュラム・マネジメントについては教育委員会が示した「学力向上における3つの視点と、10の具体的な改善策」を基に各学校がさらに具体的な編成をしています。

質問 参考になっている先進校の取り組みはありますか。また、社会に開かれた

GIGAスクール構想を受け、対応は

町長 課題解決のために活用を研究していく

【GIGAスクール構想】

教育 ICT 環境の実現に向けて、児童生徒向けの1人1台学習用端末と、高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備する構想



鷹栖小学校のパソコン室
令和2年度、最新のタブレット型パソコンに入れ替わります

国 は令和元年12月にGIGAスクール構想を発表し、ICT化を促進しようとしています。ICTは人間関係を親密にする上でも有効な技術であり、人口が少ない地域の課題解決にも役立つものだと考えますが、町長の認識は。

町長 現在のまちづくりの課題にしっかりと向き合い、ICT技術を適切に取り入れることができるよう、活用を研究します。

質問 鷹栖地区住民センターとサンホールはびねずでフリーWi-Fiが導入されています。ほかの公共施設にも拡充する考えは。

答弁 避難所に指定されている各地区住民センターについては、特に早急に設置する必要があるのでは。

質問 避難所に指定している各地区住民センターについては、指定管理者とも協議し、Wi-Fi環境を整備する方向で打ち合わせしており、今後も設置に向けた取り組みを進めていきます。

質問 GIGAスクール構想でSociety5.0の夢が実現に近づく一方、子供を使った社会実験の側面もあります。

町長 教職員や保護者、地域住民など子供を取り巻く大人たちがより一層、繊細で親身な対応をとれるようにすることが求められます。情報提供やICTについて理解を深める取り組みも必要では。

教育長 令和2年度に、各学校の情報担当教諭、教育委員会学校教育担当、町情報防災担当を委員とする仮称「情報教育検討会議」を設置し、効果的なICT環境のあり方や、プログラミング教育、ICTの活用方法などについて検討しながら進めていく予定です。地域や保護者に対してICTを活用した学校の取り組みの情報提供をします。子供たちの健康や影響などに懸念が生じる問題があれば、しっかりと対応していきます。

質問 情報教育検討会議の場においても、できるだけ多くの方を巻き込んで進めていけるような工夫が必要では。

答弁 コミュニティ・スクールの方々も念頭に置きながら、メンバー構成を考えていきたいと思えます。

質問 教科書を展示、公開しているように、子供たちがICTを使っているか周知する機会を設ける考えは。

答弁 そこから生涯学習につなげることもできるのでは。教材の購入費や設置場所の確保、維持管理、そして指導者などの問題があるため、今現在難しい面がありますが、今後、可能性についても検討していきたいと考えます。



片山 兵衛 議員

第1回臨時会

1/24

8総キヤッチフレーズ決定!

「笑顔 幸せ みんなでつくる あったかす」

第8次総合振興計画（8総）基本構想を全会一致で可決しました。

令和元年第4回定例会で再検討を求めたキヤッチフレーズは「笑顔 幸せ みんなでつくる あったかす」に変更されました。

正 大会出場などに 対して助成

鷹栖小学校スクールバンドの北海道アンサンブルコンクール出場、全国中学校スキー大会出場に対する助成、福祉灯油助成金を増額しました。

第2回臨時会

3/31

新型コロナウイルス対策


学童保育の臨時開所費用などを専決処分

新型コロナウイルス感染症の影響による臨時休校に伴う学童保育の臨時開所費用119万円や消毒資材購入費等、緊急を要するものについて専決処分の報告を受けました。

正 小中学校の ネット環境を整備

国の公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備費補助金を使い、小中学校の校内LANなどを整備します。

4240万円



本会議以外の活動を紹介します

議会のうごき

令和2年1月24日
～4月30日

総会を開催

3/31

議員会・議会活性化委員会

役員会の審議を経て、議員会と議会活性化委員会（議員全員が所属）の総会を開催しました。それぞれで令和元年度の決算と活動報告、令和2年度の予算と活動内容を確認しました。

議会活性化委員会では令和元年度に傍聴促進のため資料の充実を図った他、地域課題を把握するため公民館イベント運営に関わる活動を行いました。令和2年度は他町の議会傍聴などを進めます。

【欠席状況】

期間中、本会議5回、議員協議会5回、議運1回、各常任委員会15回開催しました

| | |
|------------------|-------|
| 第1回臨時会(1月24日) | 片山 |
| 議員協議会(2月14日) | 青野 |
| 議員協議会(2月17日) | 日下、大石 |
| 広報広聴常任委員会(4月14日) | 舟根 |

議員協議会など

「地域を語ろう会」総括など

2/14

2/17

3/31

4/20

3/9

本会議前に事業の説明のために開催。休日議会の時期などについても検討しています。

また「地域を語ろう会」の各会場で出た意見についての協議も行いました。



「地域を語ろう会」の記録用模造紙を見ながら協議しました

本会議前には各常任委員会、議会運営委員会を開催しています。また、議会報編集のため広報広聴常任委員会を開催しました。

活動の詳細はwebページでも確認いただけます。



各常任委員会

1年間の活動

総務文教常任委員会



委員長
齊藤 哲子

令和元年度、新人議員の学習会を兼ね所管事項についての学習会を行い、委員の資質向上に努めました。

本委員会の所管する第8次鷹栖町総合振興計画、学校教育・社会教育、ごみの減量化への取り組みなど、広範囲にわたる事業について慎重審査を行ってきました。

委員会の成果が見えづらいとの課題があり、今後、望ましい委員会の在り方や課題解決に向けて、委員一人一人が緊張感をもって取り組んでまいります。

経済福祉常任委員会



委員長
舟根 輝好

令和元年度から委員会後に毎回、勉強会を開催し、意見交換を行っています。所管の課題としては農業に関することをはじめとして、プレミアム付商品券の効果、保育士不足などが挙

げられます。令和2年度は委員会として取り組むテーマを設定し、勉強会の内容をさらに充実させていきます。

広報広聴常任委員会



委員長
片山 兵衛

年度当初に決めた活動方針に従い、議会報をはじめ

とする発行物について、興味を持ってもらえるよう内容の充実にも努めました。アンケートなど広聴活動についても見直しています。Webページの更新やSNSの活用など手が回らなかった部分もあります。令和2年度はより専門的な研修も予定しています。現在の活動をさらに進め、しっかりとした態勢作りを行います。



「地域を語ろう会」開催しました

参加者39名から多くのご意見

2月12日から19日にかけて5地区で「地域を語ろう会」を開催しました。

「無投票ではダメですか?」というテーマで無投票選挙であることの問題点や、どんな人に議員になってほしいかなど、多くのご意見をいただきました。

会場で出たご意見は議員全員で共有します。

また「地域を語ろう会」の報告紙を後日、発行予定です。



ご参加いただいたみなさん
ありがとうございました!

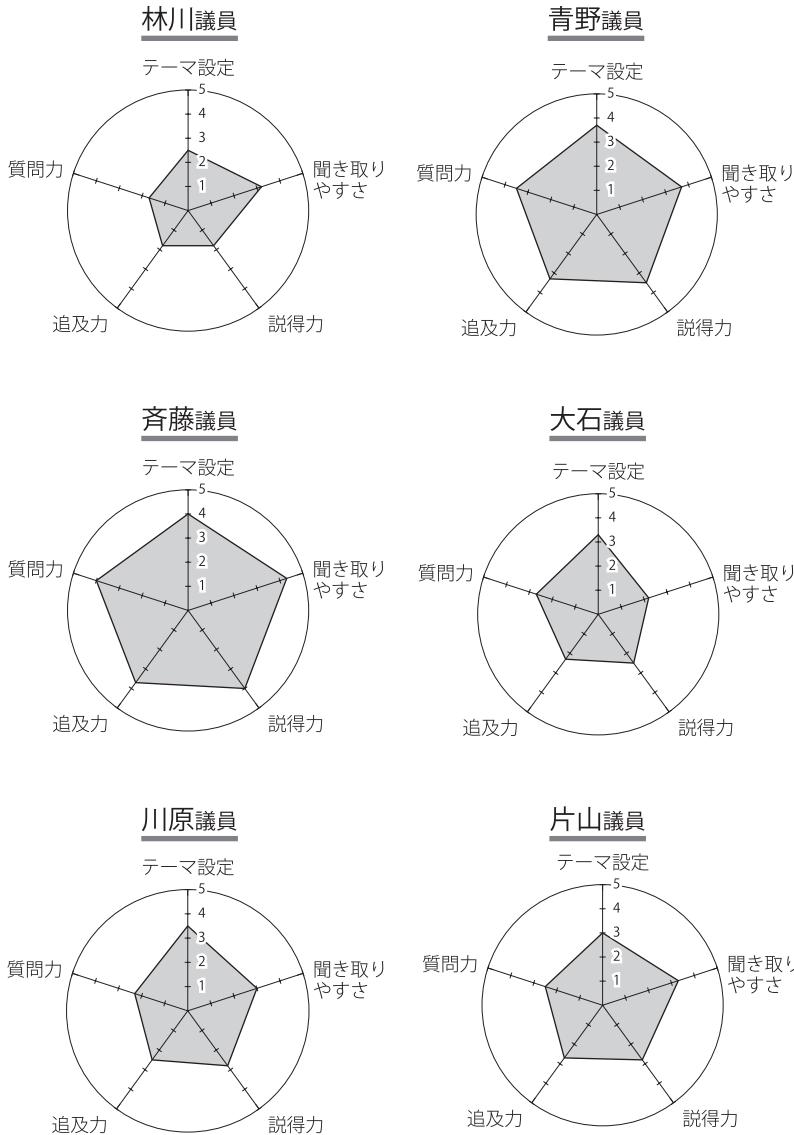
| | | | |
|------|----------|--------|-------|
| 北斗地区 | 2月12日(水) | 13:30~ | 3名参加 |
| 中央地区 | 2月13日(木) | 13:30~ | 4名参加 |
| 北成地区 | 2月18日(火) | 13:30~ | 8名参加 |
| 北野地区 | 2月18日(火) | 18:00~ | 25名参加 |
| 鷹栖地区 | 2月19日(水) | 18:00~ | 9名参加 |

一般質問の通信簿はじめました



あの議員は何点？ 評価するのはあなた

議会に興味を持ってもらうため、よりよい一般質問のために、傍聴者の皆さんに評価をってもらう試みをはじめました。試行段階の3月定例会では以下のような評価になりました。



- 日程は変更になる場合があります。
- 傍聴の際は、住所と名前をご記入ください。
- 詳細は議会事務局にお問い合わせください。

6月定例会は
6月18日(木)~19日(金)
ぜひ議場で採点を！



VOICE

議会報モニターをはじめとする皆さまの声をご紹介します。

速報版がいつ入っていたのか、わかりません。

速報版は定例会の翌月の町広報に折り込みしています。手に取ってご覧いただけるよう方法を考えます。



議案審査のページなど、答弁者が誰なのかわからないところがあります。

議場で答弁しているのは担当課の課長です。課長個人として答えているわけではなく、町としての考えを話していると判断しているため、答弁者が誰なのかは明示していません。今号の8~12ページは答弁がどこの課の担当なのかわかりやすく努めました。

普段関わりのない議員の紹介はよいと思いますが、もっと詳しく知りたい。議員のWebページやブログの紹介があれば親しみも湧くのでは。

議会の議員紹介ページから議員個人のWebページにリンクしている議会もあります。どのような方法がとれるか検討します。

この他に「表紙の写真がよかった」「日曜議会の紹介がよかった」「傍聴に行ってみたと思った」などのご意見をいただきました。ありがとうございました！

今回の表紙

「孔雀草」の題字が新しくなりました！



縦書きと横書きの2種類書いていただきました

8総がスタートということもあり、新しい題字を長田さくらさんに書いていただきました。

「可憐で、優しく包み込んでくれるようなマリーゴールドを思い浮かべ、温かみのある線で書くことを意識しました。」とのこと。

議会報「孔雀草」を今後もどうぞよろしくお願います。



長田さんは文化祭など町のイベントの看板も書いています



式のあとは記念撮影、教科書なども渡されました

北野小学校入学式！ 新1年生は27名！

令和2年、議会報の表紙のテーマは「学校行事」。今回は4月7日の北野小学校入学式の様子です。時間短縮や規模縮小など新型コロナウイルス対策をしながらの開催でしたが、新1年生たちは保護者に見守られ元気に式に臨んでいました。北野小の児童数は175名。「きらめく たのしくのびゆく 北野小」という学校像を目指しています。

くじやくぞうクイズ

次の問題に答えよう

○に当てはまる言葉を入れてください。

問1. 防災のため○○○○○が全戸配布されます。

問2. 8総のキャッチフレーズは「笑顔 幸せ ○○○○○○ あったかす」。

問3. 今定例会で議員が行う一般質問の○○○を はじめました。

ヒント

この議会だより「孔雀草」の中に答えがあるので、探してみてください。

《応募方法》

クイズの答え・住所・氏名・年齢をお書きのうえ、郵送、FAX、Eメールでご応募ください。

①よかった記事②よくなかった記事、についても書いて下さい（ページ数だけでも結構です）。感想や、議会へのご意見等もお書き添えいただければ幸いです。

全問正解者の中から抽選で3名の方に商品券1000円分をお送りします。なお当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。

《あて先》

〒071-1292
鷹栖町南1条3丁目5番1号 議会事務局 宛
FAX 0166-87-2196

✉ gikai@town.takasu.lg.jp

《しめきり》

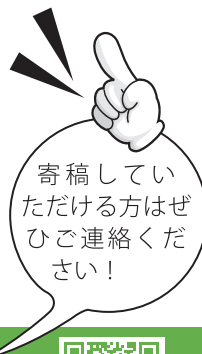
令和2年5月31日（日）消印有効

【個人情報の取り扱いについて】

ご記入いただきました個人情報は、賞品発送とそれにかかる業務のみに利用します。



鷹栖町に縁のある方に日頃の思いなどを自由に書いてもらおうコーナーです。



寄稿していただける方はぜひご連絡ください！

地域活動にも

積極的に参加



家近 基之さん (27 区町内会)



息子さんと一緒に

鷹栖の思い出とこれから

妻の祖父母の遺した中央地区の家に引っ越して、3年経ちました。

祖父母や義父の事を覚えていて声をかけてくださったり、2歳の息子をかわいがってくださる地区、町内会の皆様には温かく接していただきありがとうございます。

今回の寄稿に際して、旭川に住んでいた私が鷹栖の思い出を振り返れば、小学生の頃、ポニーがいたロッキーランドに家族で遊びに行ったことや、小学2年生の時の担任の先生が北野地区に住んでおられて、鷹栖のいいところを話されていたり、学級通信の記事として書かれていたことを思い出しました。

当時8歳程度の私が「鷹栖町」を初めて認識したのが、おそらく先生のPR活動だったと思います！

それから20年以上経ち縁があり鷹栖に住んでいるわけですが、今度は私が鷹栖の良さを伝えるよう微力ではありますが出来ることから始めていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

私の故郷は「鷹栖」

一面の銀世界が訪れると決まって浮かぶ光景がある。吹雪の朝、馬轎（ばそり）で学校まで送ってくれた父。馬の背でシャンシャン響く鈴の音。羊毛を紡ぐ母。夜業に俵を編み縄を縛う祖父や父母。雪の下の蒲の生えた小さな田圃。

土に生き、私達を育ててくれた祖父や両親。明治25年、鷹栖に入植し今に至る礎を築いてこられた先人の方々の多大な労苦や希望や祈りの基に、鷹栖は、昨年、町制50年の節目を迎えた。

この4時代のうねりの中での変遷には目を見張る。2町歩にも及ぶ大型水田に大型機械。団地を走る町営バス。

「あったかす」を合い言葉に、老若男女「住んで良かった・生きて幸せ」の町を目指し、様々な方々の取り組みと施策が随所にある。町民の知恵と力が結集した笑顔と活動の「あったかす」。なんと有り難く幸せなことだろう。

この恩恵に日々浴し支えられている私。この何分の一でもお返ししなければと思う。

生涯鷹栖っ子

かつては国語教師



中家 一子さん (北野東町内会)



本を持たずにお話を聞かせる素語り（すがたり）をしています

